

共同の発展をめざして

WEB併用
開催

情勢セミナー

高市政権が

もたらす複合危機と市民運動の役割

6月2日(火)14時～16時30分

会 神商連会館4階ホール
場 (JR・京急線東神奈川駅・東横線反町駅)

2026年2月の衆議院選挙は、自民党が2/3議席を占有する結果となりました。高市政権は、「数の横暴」を振りかざしています。横暴を止めるには、国会情勢を学び、「共同」の推進がカギとなります。「反戦・平和」「高市首相は憲法守れ」の市民の大きなうねりがまき起きている。その根源は何か。新潟市民連合でご活躍の佐々木さんが、今後の運動を展望するお話をします。

新潟国際情報大学国際学部教授

講師 佐々木 寛さん

<プロフィール>1966年生まれ。立教大学法学部助手、日本学術振興会特別研究員(PD)等を経て現職。2008-09年カリフォルニア大バークリー校客員研究員。専門は、政治学。近著として、『市民政治の育てかた』、『国際関係論の生成と展開』(共著)など。日本平和学会第21期会長。他に、市民の力で再生可能エネルギー事業を展開する「おらっぺにいがた市民エネルギー協議会」代表理事、環境エネルギー政策研究所(ISEP)理事、「市民連合@にいがた」共同代表、新潟県原発検証委員会(避難委員会)副委員長などを務める

～プログラム～

14:00 開会・司会
主催者あいさつ
各界の報告・運動交流
・神商連・民医連
・建設労連・原水協
～休憩～

15:00 講演(佐々木寛さん)
質疑・意見交換

16:30 閉会

<資料代> 500円(会場参加/事前申込・Faxもしくはmail) Fax045-212-5745 Email: voice@kanagawa-rouren.jp

※質問は会場のみ。WEB参加者の資料等は神奈川労連ホームページに掲載(5月末予定)

<問合せ先(神奈川労連)> ☎045-212-5855 当日13時以降080-6709-4147

<主催> 軍事費を削って暮らし、福祉・教育の充実を 神奈川県大運動実行委員会

